# 行政基本情報データ連携モデル 郵便番号

* 標準ガイドライン群 ID：1015-3
* 2019-03-28
* https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/1015-3\_gyousei\_data\_model\_postal\_code.pdf
* https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/1015-3\_gyousei\_data\_model\_postal\_code.docx

郵便番号のデータは、以下のとおりとする。

## 1. 郵便番号

郵便番号のデータは以下の形式とする。

* 9999999

## 2. 解説

国内では一般に 999-9999 のハイフン接続が郵便番号の表記で使われる。

しかし、本標準においては、以下の理由により、9999999 の区切りなし番号を指定する。

* 多くのシステムにおいてハイフンを省略した入力を可能にしている。
* 郵便番号は 3 桁+4 桁という定型書式であり、連続番号で入力しても分離した表現が可能である。
* データが 9999999 であっても 999-9999 に表記を変換するのは容易である。

## 3. 特記事項

なんらかの事由により、7 桁以外（3 桁や 5 桁）の郵便番号を保持する必要がある場合、システムの更改や他システムとの連携を考慮し、7 桁の郵便番号との対応表を作成するなど、データの非互換を回避する対応を推奨する。